

2010年3月期
第2四半期
決算説明会

2009年11月4日

<http://www.tv-asahi.co.jp>

NEW AIR, ON AIR.
tv asahi



代表取締役社長
早河洋

<http://www.tv-asahi.co.jp>

NEW AIR, ON AIR.
tv asahi



2009年度 上期の業績概況

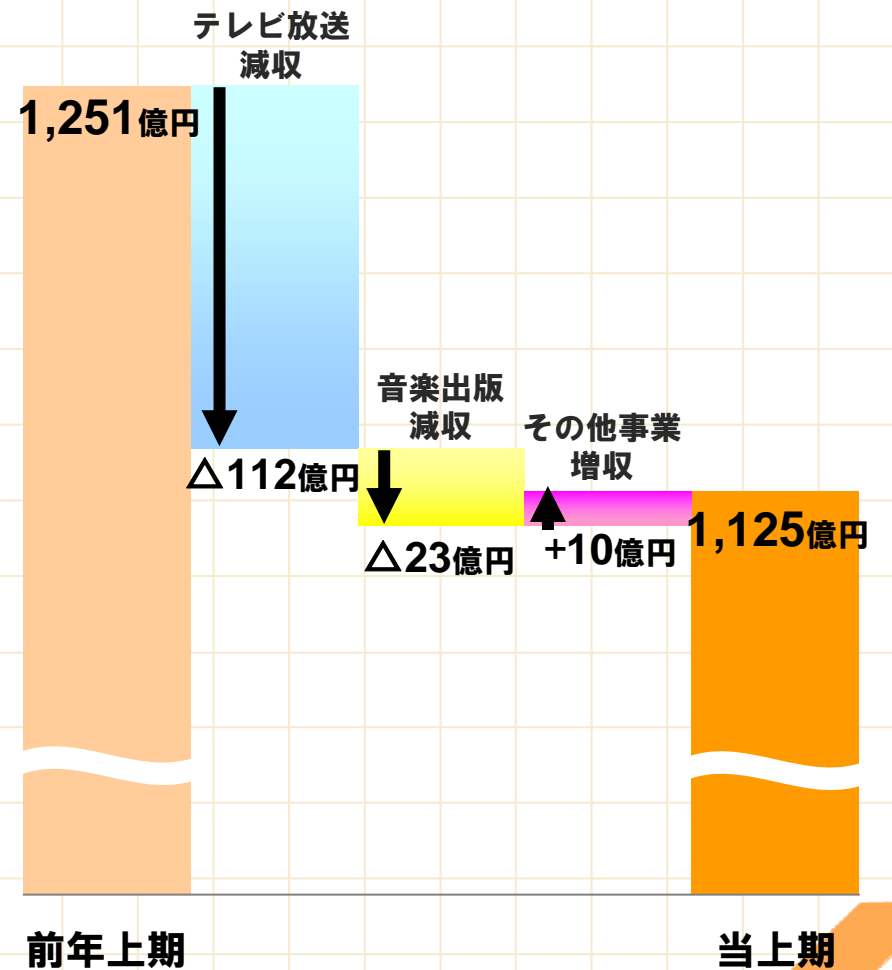
連結 (百万円)	前年上期 (2008年4-9月)	当上期 (2009年4-9月)	前年同期比	増減率
売上高	125,140	112,537	△ 12,602	△ 10.1%
営業利益	2,770	1,788	△ 981	△ 35.4%
経常利益	3,921	2,935	△ 985	△ 25.1%
四半期純利益	1,316	1,095	△ 221	△ 16.8%

個別 (百万円)	前年上期 (2008年4-9月)	当上期 (2009年4-9月)	前年同期比	増減率
売上高	110,668	100,962	△ 9,706	△ 8.8%
営業利益	454	161	△ 292	△ 64.4%
経常利益	1,877	1,735	△ 142	△ 7.6%
四半期純利益	574	1,212	+ 637	+111.0%

連結売上高

(百万円)	前年上期 (2008年4-9月)	当上期 (2009年4-9月)	前年 同期比	増減率
連結 売上高	125,140	112,537	△12,602	△10.1%

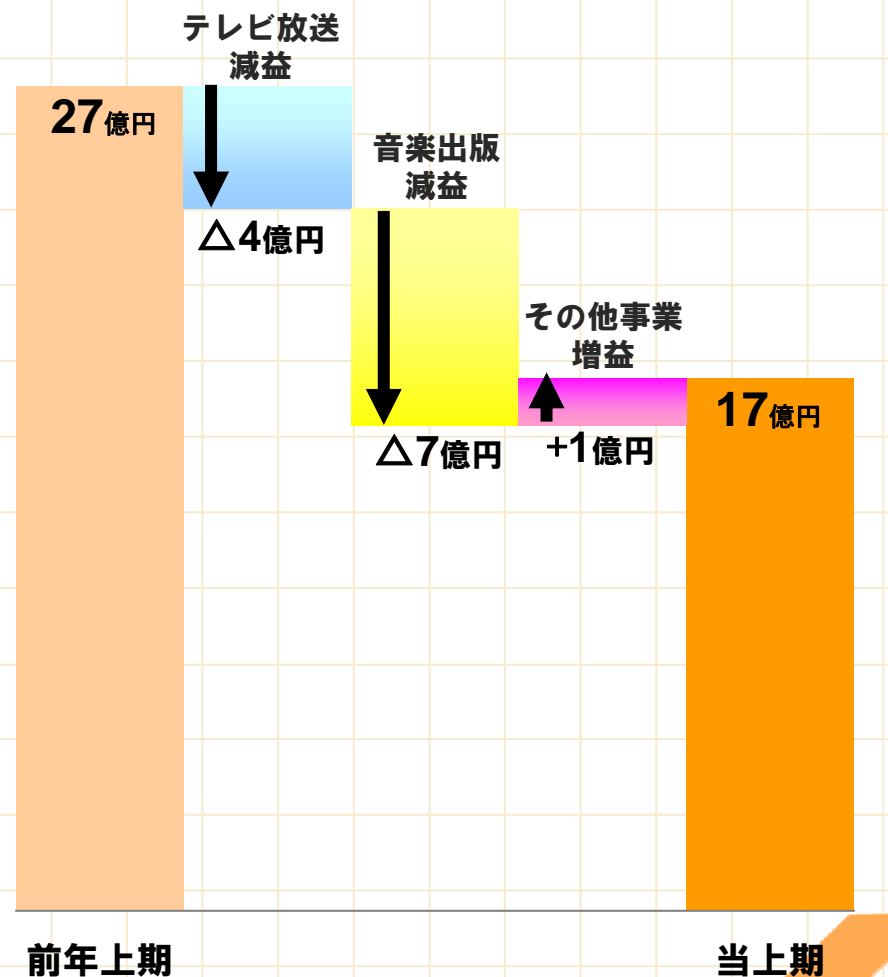
- ◆ 個別の「タイム収入」「スポット収入」、テレビ朝日ミュージックの「音楽出版収入」が大幅な減収。
- ◆ 一方、個別の「その他事業収入」は好調に推移。



連結営業利益

(百万円)	前年上期 (2008年4-9月)	当上期 (2009年4-9月)	前年 同期比	増減率
連結 営業利益	2,770	1,788	△ 981	△ 35.4%

- ◆ 大幅な減収のなかで、番組制作費をはじめとした営業費用の徹底的な削減によって利益確保に努めたものの、減益となった。



上期の主な取り組み

◆番組制作費の効率的な運用

- 前年同期比56億円の番組制作費を削減
全時間帯(全日・G・P・P2)で前年同期を上回る視聴率を獲得
(上期の視聴率 前年同期比)
全日帯: +0.2% G帯: +0.3% P帯: +0.3% P2帯: +0.5%

◆徹底的なコスト削減

- 全社にコスト意識が浸透、計画以上の削減を実現

◆放送外収入の拡大に向けた施策

- コンテンツビジネス局の新設
- KDDI、朝日新聞社との共同事業 **EZニュースEX** スタート

10月改編のポイント

収益の基盤であるP帯の改編は最小限に留め、深夜・早朝帯を中心に新たなビジネスモデルへの挑戦など収益拡大を重視した新番組を編成
→メリハリをつけた編成によって、好調を維持する視聴率への影響を抑えながら、通期で前期比150億円の削減を目指す

◆視聴率ウィークポイントの徹底強化

土曜19時『熱血！ホンキ応援団』、土曜20時『天才をつくる！ガリレオ脳研』、
日曜19時『速報！スポーツLIVE』

◆実績豊富で強力なドラマのラインナップ

水曜21時『相棒』、木曜20時『その男、副署長』、木曜21時『交渉人』
金曜21時『アンタッチャブル』、金曜23時15分『マイガール』

◆収益拡大を目指した編成

収益拡大を目指した編成

- ◆ **火曜19時にファミリー層コアターゲットの“アニメ2段積み”放送収入、放送関連収入双方を目論んだ編成展開を行う**

火曜19時『スティッチ!』、火曜19時30分『怪談レストラン』

- ◆ **平日深夜、土曜午前に新しい情報エンターテイメント番組を編成
他企業とのコラボレーションの「接点」「入り口」として位置付け、
新たなビジネススキームの開発を目指す**

月一金曜24時台『お願い!ランキング』、土曜9時30分『もらえるテレビ!』

- ◆ **若者層から絶大な人気を得る平日23時台を“5分拡大”し、
ネットセールス枠(10分/週)を新設**

→ **G・P帯の人気番組並みの単価でセールスが決定**



動画配信の取り組み

◆ 「YouTube」にてパートナーチャンネルを開設 圧倒的な集客力を利用して自社HPへ誘引

Googleとパートナー契約を締結

「ANNニュースチャンネル」と「tvasahiチャンネル」を開設(9/29-)

▼ ANNニュースチャンネル



tvasahiチャンネル ▲

◆ 【有料課金】「テレ朝動画」の支店拡大

〈配信コンテンツ〉

『交渉人』『スティッチ!』『フィギュアスケート グランプリシリーズ』
『痛快!ビッグダディ』『仮面ライダー』『カーグラフィックTV』 etc.



自社サイト
PC、携帯(ドコモ)

TV向け

10/17-
「J:COM オン デマンド」

PC向け

10/22-
「GyaO!ストア」

携帯向け

10/19-
「QTV プラットフォーム」

通期業績見通し

連結 (百万円)	前期実績	当期見込	前期比	増減率
売上高	247,192	226,200	△ 20,992	△ 8.5%
営業利益	2,015	3,700	+ 1,684	+ 83.6%
経常利益	3,444	5,500	+ 2,055	+ 59.7%
当期純利益	△ 1,716	3,400	+ 5,116	—

個別 (百万円)	前期実績	当期見込	前期比	増減率
売上高	220,931	202,000	△ 18,931	△ 8.6%
営業利益	△ 1,527	1,700	+ 3,227	—
経常利益	705	4,000	+ 3,294	+ 467.3%
当期純利益	△ 2,078	2,700	+ 4,778	—

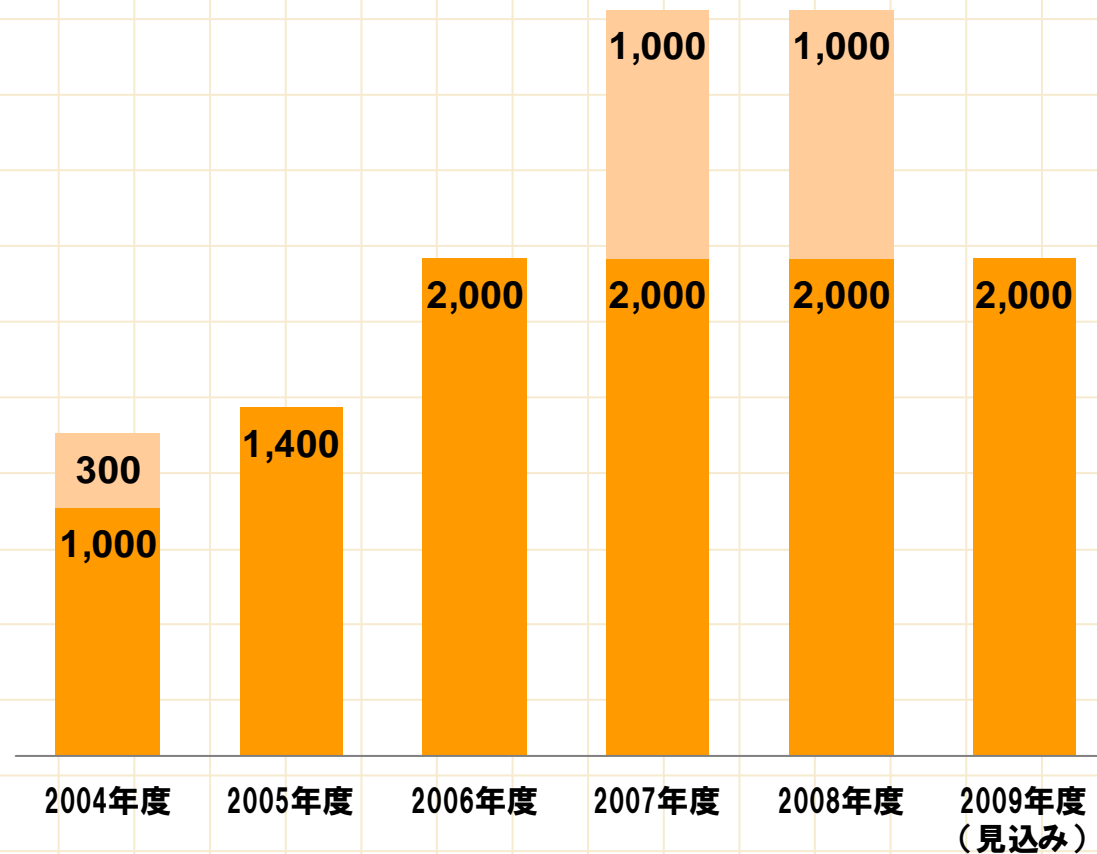
	上期 (実績)	下期	通期		上期 (実績)	下期	通期
タイム	△ 13.6%	△ 10.9%	△ 12.2%	番組制作費	388億円	364億円	753億円
スポット	△ 10.3%	△ 5.6%	△ 8.0%				

1株当たり配当

■ 普通配当 ■ 特別配当・記念配当 (円)

2010年3月期 (予定)

- ◆ 第2四半期末
普通配当 1,000円
 - ◆ 期末
普通配当 1,000円
- 合計 2,000円



常務取締役
神山郁雄

<http://www.tv-asahi.co.jp>

NEW AIR, ON AIR.
tv asahi



テレビ放送事業

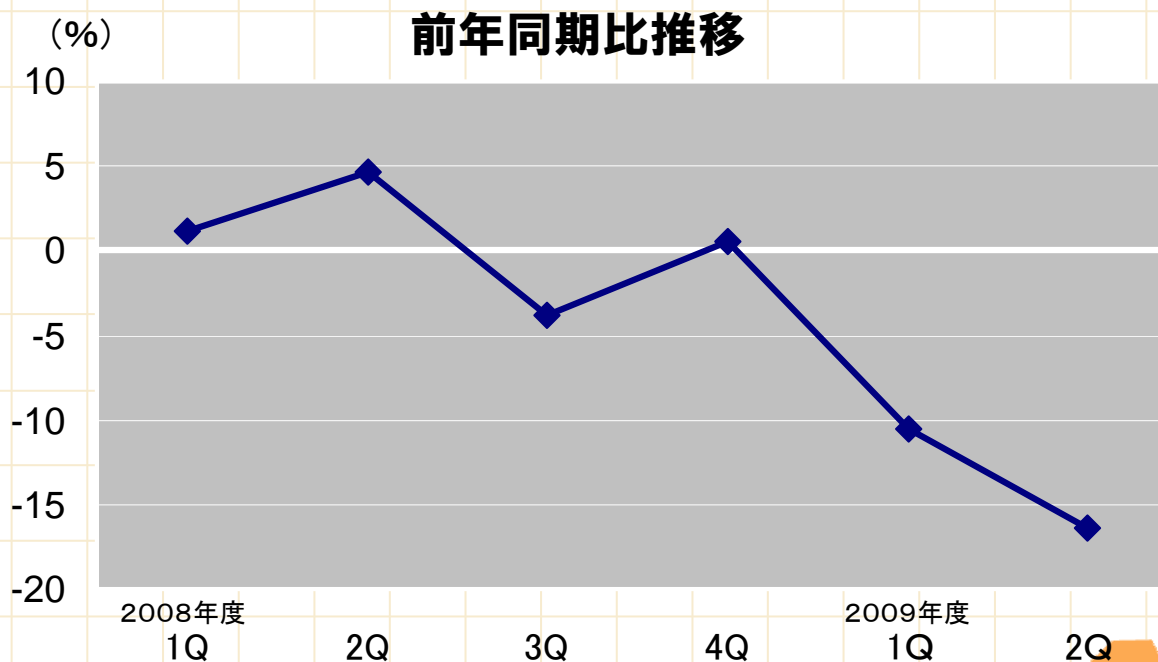
(百万円)	前年上期 (2008年4-9月)	当上期 (2009年4-9月)	前年同期比	増減率
売上高	107,874	96,675	△ 11,198	△ 10.4%
タイム収入	48,041	41,367	△ 6,673	△ 13.9%
スポット収入	44,040	39,491	△ 4,548	△ 10.3%
番組販売収入	6,170	6,136	△ 34	△ 0.6%
その他収入	9,622	9,680	+ 58	+ 0.6%
営業利益	301	△ 124	△ 426	—

- ◆ 引き続き厳しい市況の中、広告収入は112億円の減収。
- ◆ 番組制作費の大幅な削減など、コストコントロールに取り組んだものの減益。

タイム収入の動向（個別）

	1Q 前年同期比	2Q 前年同期比	上期(4-9月) 前年同期比	金額 (百万円)	前年同期比 (百万円)
タイム収入	△ 10.5%	△ 16.4%	△ 13.6%	41,511	△ 6,531

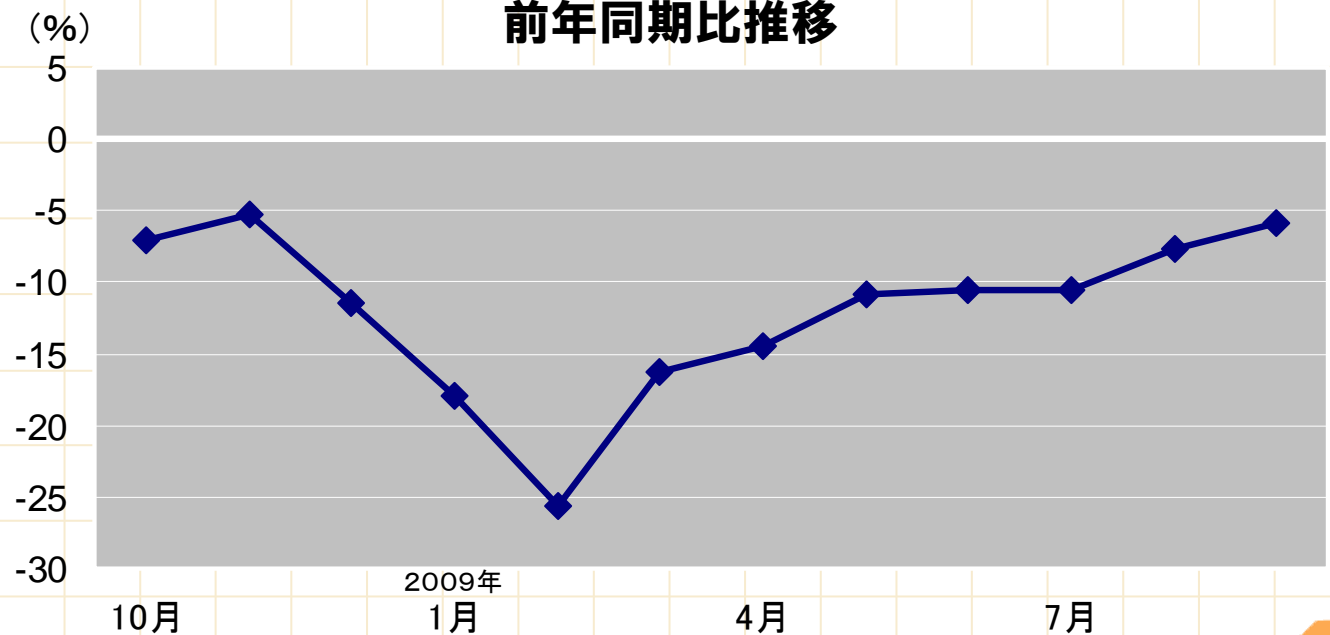
- ◆ レギュラー番組は、スポンサーの固定費削減傾向の拡大により、セールスが苦戦。カロリーダウンが進み、大幅な減収となった。
- ◆ 単発番組は、「世界水泳ローマ」「フィギュアスケート国別対抗戦」「W杯アジア地区最終予選」「刑事一代」等があったものの前年同期の「北京五輪」の反動減により減収。



スポット収入の動向（個別）

	1Q 前年同期比	2Q 前年同期比	上期(4-9月) 前年同期比	金額 (百万円)	前年同期比 (百万円)
スポット収入	△ 12.0%	△ 8.1%	△ 10.3%	39,523	△ 4,542

前年同期比推移



◆ 上期の東京地区スポット
投下量は、前年同期比
89.6%

関東地区投下量シェア 21.6%
(前年同期シェア) 21.6%

※ シェアに関しては見込み

音楽出版事業

(百万円)	前年上期 (2008年4-9月)	当上期 (2009年4-9月)	前年同期比	増減率
売上高	5,859	3,466	△ 2,392	△ 40.8%
営業利益	1,125	403	△ 722	△ 64.1%

- ◆ “湘南乃風”のアルバム「JOKER」やコンサートツアーなどが好調に推移したものの、前年同期の“ケツメイシ”“HY”のアルバムやコンサートツアーの反動減により大幅な減収減益。
- ◆ 著作権使用料も減少。

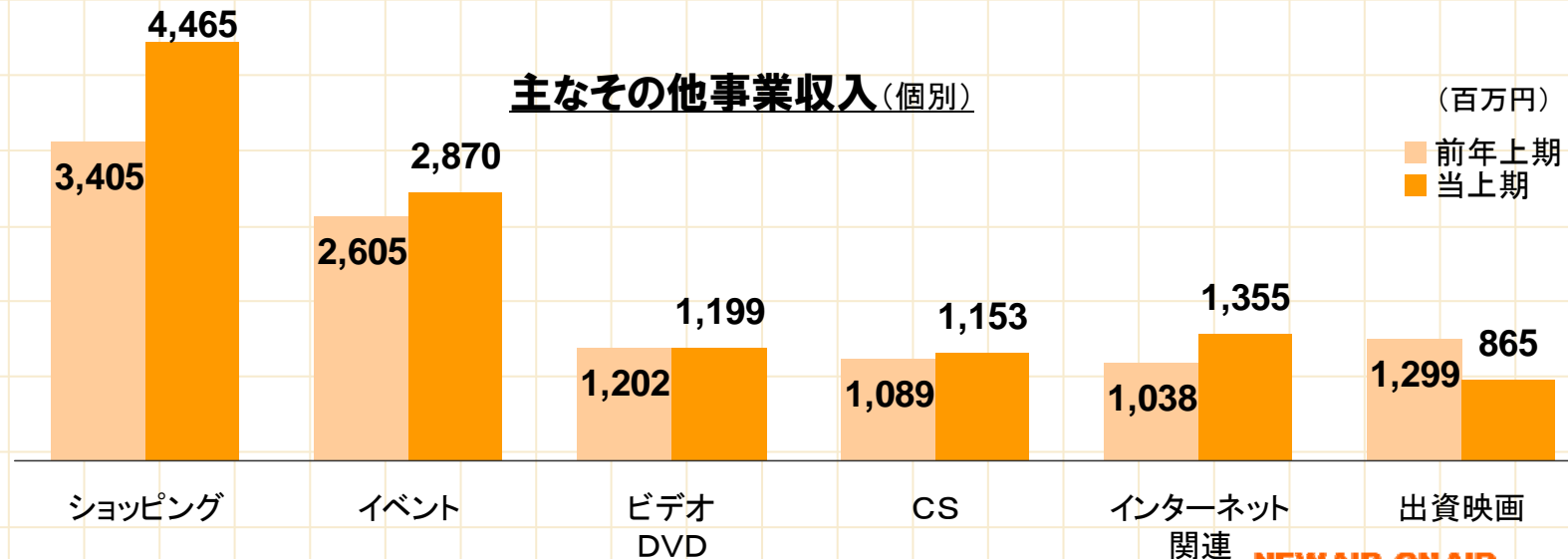
▼ 湘南乃風 『JOKER』



その他事業

(百万円)	前年上期 (2008年4-9月)	当上期 (2009年4-9月)	前年同期比	増減率
売上高	16,151	16,850	+ 699	+ 4.3%
営業利益	1,385	1,529	+ 143	+ 10.3%

◆ 個別のショッピング事業、イベント事業、インターネット関連が増収を牽引。



主なその他事業収入の増減要因（個別）

(百万円)	実績	前年同期比	主な増減要因
ショッピング	4,465	+ 31.1%	朝のショッピング枠「ちい散歩」の祝日放送対応や通販特番の編成等により増収を達成。
イベント	2,870	+ 10.2%	「阿修羅展」が増収を牽引。夏の音楽イベント「フジロック」「サマーソニック」も堅調に推移。
ビデオ・DVD	1,199	△ 0.3%	前年同期の「相棒」シリーズの反動減分を、「アトーーク」「歌のおにいさん」の大ヒットがカバー。
CS	1,153	+ 5.9%	CATVを中心に「テレ朝チャンネル」の加入世帯数が増加。（2009年9月末現在 271万件）
インターネット関連	1,355	+ 30.5%	放送連動コンテンツの充実によって、「テレ朝コンプリート」「テレ朝サウンド」が好調に推移。
出資映画	865	△ 33.4%	「レッドクリフ Part II」「ディケイド／シンケンジャー」がヒットするも、前年同期の「相棒－劇場版－」の反動減。

設備投資と減価償却費

	上期 実績 (4-9月)		通期 見込	
	連結	個別	連結	個別
設備投資額	22億円	15億円	80億円	60億円
減価償却費	54億円	52億円	110億円	105億円

番組制作費（個別）

(百万円)	前年上期 (2008年4-9月)	当上期 (2009年4-9月)	前年同期比	増減率
番組制作費	44,481	38,815	△ 5,665	△ 12.7%

前年同期比での主な増減要因

◆ レギュラー

- 番組や編成構造を大きく変更することなく各番組の制作費を全体的に削減
(番組経費の削減、セットの変更、編集費の削減、制作スタッフや出演者の減少等)

◆ 単発番組

《前年上期》

- 「北京五輪」
- サッカー「W杯最終予選」(1試合)
- プロ野球中継(7試合)
- 大型ドラマ「氷の華」他
- 「地球危機2」「テスト・ザ・ネイション」



《当上期》

- 「世界水泳ローマ」「フィギュアスケート国別対抗」
- サッカー「W杯最終予選」(3試合)
- プロ野球中継(4試合)
- 大型ドラマ「刑事一代」他
- 「選挙ステーション」

(補足資料)



要約連結貸借対照表

(百万円)	2009年3月末	2009年9月末	前期末比	増減率
流動資産	132,500	130,739	△ 1,761	△ 1.3%
固定資産	167,810	166,148	△ 1,661	△ 1.0%
資産合計	300,311	296,888	△ 3,422	△ 1.1%
流動負債	49,490	43,960	△ 5,530	△ 11.2%
固定負債	14,669	15,137	+ 468	+ 3.2%
負債合計	64,160	59,098	△ 5,062	△ 7.9%
株主資本	234,393	233,477	△ 916	△ 0.4%
評価・換算差額等	△ 2,460	△ 697	+ 1,763	—
少数株主持分	4,217	5,010	+ 793	+ 18.8%
純資産合計	236,150	237,790	+ 1,639	+ 0.7%
負債純資産合計	300,311	296,888	△ 3,422	△ 1.1%

スポット業種別動向

	2009年4-9月		2008年4-9月	
	前年同期比	シェア	前年同期比	シェア
基礎材	100.0%	0.6%	40.3%	0.6%
食品・飲料	98.5%	28.1%	88.7%	25.6%
薬品	105.0%	9.2%	92.0%	7.9%
化粧品・洗剤	96.0%	6.9%	88.7%	6.4%
衣料・身の回り	63.7%	0.9%	95.9%	1.3%
出版	103.5%	4.1%	79.9%	3.6%
一般産業機器	17.6%	0.1%	158.3%	0.5%
精密・事務機器	92.5%	2.8%	111.5%	3.9%
電気機器	71.0%	6.9%	94.8%	8.7%
輸送機器	75.2%	5.6%	85.1%	6.7%
家庭用品	97.0%	3.5%	88.9%	3.2%
住宅・建材	72.6%	2.7%	74.6%	3.3%
卸売	128.8%	3.5%	73.9%	2.4%
金融・保険	76.7%	5.2%	97.7%	6.1%
サービス・娯楽	82.5%	16.9%	95.0%	17.2%
その他	103.3%	3.0%	77.3%	2.6%
合計	89.7%		89.5%	

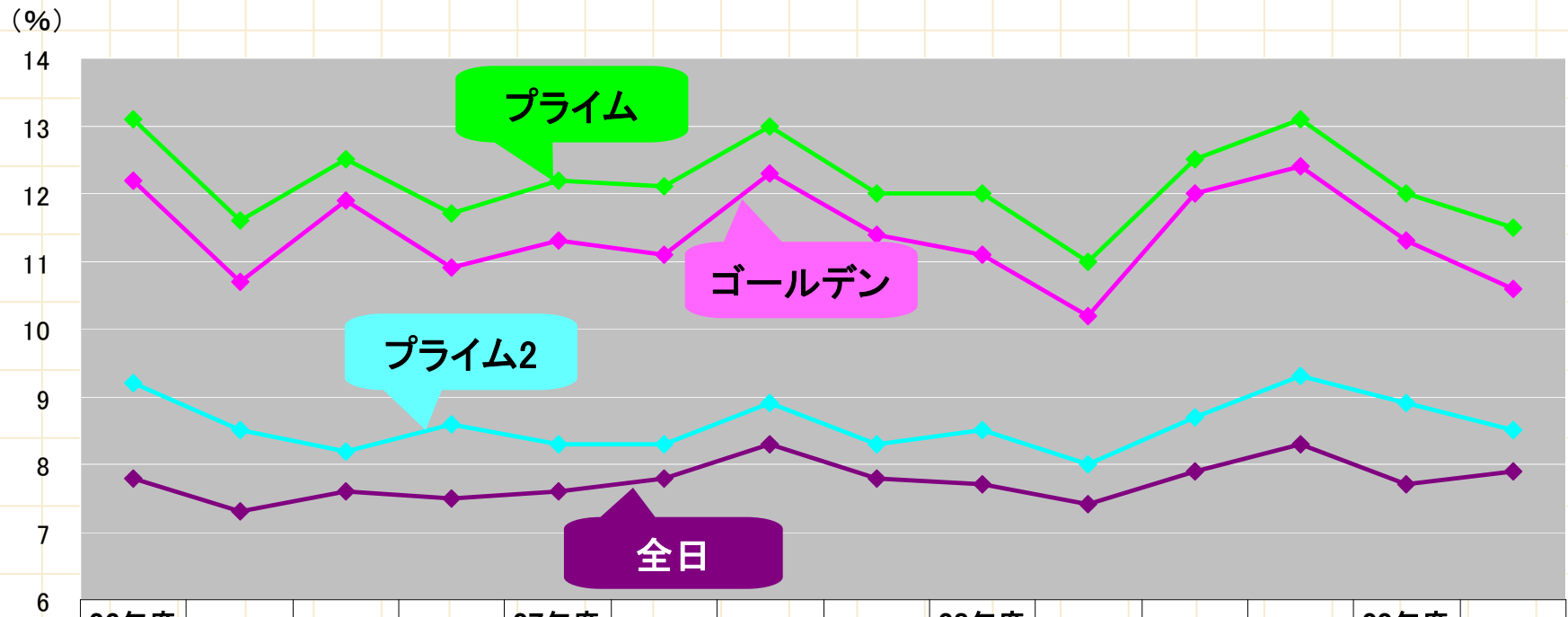
2009年7月クール 視聴率トピックス

	テレビ朝日			日本テレビ			TBS			フジテレビ			テレビ東京		
全日	③	7.9	+0.5	①	8.3	+0.2	④	6.5	-0.8	②	8.2	-0.1	⑤	3.2	-0.3
GH	③	10.6	+0.4	②	11.9	+0.1	④	9.1	-1.7	①	13.0	+0.2	⑤	7.2	-0.8
PT	③	11.5	+0.5	②	12.1	+0.3	④	9.4	-1.4	①	12.8	-0.1	⑤	6.8	-0.7
PT2	①	8.5	+0.5	②	7.2	±0.0	④	5.7	-0.3	③	7.0	-0.7	⑤	3.2	-0.4

※ ○の数字は民放順位 (出典:ビデオリサーチ)

- ◆ 全時間帯で前年同期を上回る。
- ◆ 全日7.9%は、7月クールとして開局以来最高。
- ◆ プライム2は11クール連続の1位。

四半期視聴率の推移



	06年度				07年度				08年度				09年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
◆ 全日	7.8	7.3	7.6	7.5	7.6	7.8	8.3	7.8	7.7	7.4	7.9	8.3	7.7	7.9
◆ ゴールデン	12.2	10.7	11.9	10.9	11.3	11.1	12.3	11.4	11.1	10.2	12.0	12.4	11.3	10.6
◆ プライム	13.1	11.6	12.5	11.7	12.2	12.1	13.0	12.0	12.0	11.0	12.5	13.1	12.0	11.5
◆ プライム2	9.2	8.5	8.2	8.6	8.3	8.3	8.9	8.3	8.5	8.0	8.7	9.3	8.9	8.5

(出典:ビデオリサーチ)

下期の主な放送外事業スケジュール

	映画	DVD	イベント事業
10月	10日「さまよう刃」	21日「相棒season7」 21日「名探偵の掟」	10-11日「朝霧JAM」 17-18日「LOUD PARK 09」 25日「NE-YO JAPAN TOUR 2009」 30日-11月8日「奇跡の人」
11月	7日「天使の恋」 14日「ゼロの焦点」	18日「ドラえもん 心に残るお話30」 18日「ドラえもん タイムマシンBOX1979」 21日「臨場」	3日「全国童謡歌唱コンクール GP大会」 18日-12月18日「フロストとニクソン」 30日「徹子の部屋コンサート」
12月	12日「仮面ライダー×仮面ライダー」 12日「スノープリンス」	23日「アドレナ！ガレッジ①②③」	10日「Anjin」 11-12日「EARTH, WIND & FIRE」
1月	16日「秘密結社鷹の爪 the movie 3」 30日「おとうと」 未定「ミレニアムドラゴン・タトゥーの女」	21日「メイド刑事」	2日-2月21日「愛のヴィクトリアン・ジュエリー展」 7日「KASABIAN JAPAN TOUR 2010」 12日「MUSE」 23-24日「GREEN DAY」
2月	11日「交渉人 the movie」	26日「新・警視庁捜査一課9係」	6-24日 ミュージカル「カーテンズ」
3月	未定「ドラえもん のび太の人魚大海戦」 13日「花のあと」		

資料に記載されている当社の計画、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から作成されたものであり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。

実際の業績は様々な重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

Homepage Address <http://company.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>

IRホームページの充実にも努めております。ぜひ一度ご覧ください。

<http://www.tv-asahi.co.jp>

NEW AIR, ON AIR.
tv asahi

